

科目名：基礎看護学実習Ⅰ (Fundamentals of Nursing I) 履修年次/時期：1 年次 後期 授業形態：実習 担当教員：棚橋泰之 飯塚雅子 北村容子 横正奈緒美 (全員実務経験有)		必 1 単位
学修目的	病院 (医療施設) におけるさまざまな場面を通して、療養する人々の理解を深める。また、看護が行われている場の中での、看護の役割や機能について知る。 DP1 (1) (2) および CP1,2,3 に関連する。 科目 No.KNp-137	
到達目標	1. 医療・看護が行われている場の特徴を理解することができる。 2. 患者を尊重した態度や言葉遣いでコミュニケーションをとり、その重要性について理解することができる。 3. 看護活動に参加し、看護の実際を知ることができる。 4. 看護専門職を目指すものとして自覚を持ち、責任ある行動をとることができる。	
授業概要	基礎看護学実習Ⅰは、病院実習を通して病院の概要を知るとともに、看護の対象の療養環境を理解し、看護の対象および看護への関心が持てることをねらいとする。また、対象者の背景から必要なケアを考え、看護技術を安全、安楽に提供することを学ぶ。	
授業計画	(実習施設) 国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 社会福祉法人日本医療伝道会 総合病院衣笠病院 公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立うわまち病院 公益社団法人地域医療振興協会 横須賀市立市民病院 社会福祉法人聖テレジア会 聖ヨゼフ病院 社会福祉法人親善福祉協会 国際親善総合病院 独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立循環器呼吸器病センター 三浦市立病院 (実習方法) 施設内の各部署を見学し、病院で働く専門職の種類とその役割・連携について学ぶ。 また、1名の患者を受け持ち、バイタルサイン測定や看護援助の一部を実習指導者または担当教員と共に実施する。 (実習期間) 基礎看護学実習Ⅰ要項を参照	
評価方法	臨地実習 100% 臨地実習に対するフィードバックは評価表に基づく採点、面接で行う。 受験停止の場合、補習実習は原則として行わない。	
教科書	看護学概論、看護技術概論、生活援助技術Ⅰ・Ⅱ、診療補助技術Ⅰ、健康診査で用いた教科書	
参考書	当該実習施設に関連のある疾患の病態、治療、看護に関する参考書を各自準備しておく。	
オフライン 連絡先	棚橋泰之 3号館3階研究室 tanahashi@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします 飯塚雅子 3号館3階研究室 iizuka.masako@kdu.ac.jp 同上 北村容子 3号館3階共同研究室 y.kitamura@kdu.ac.jp 同上 横正奈緒美 3号館3階共同研究室 yokosho@kdu.ac.jp 同上	